

令和2年1月24日

東京2020パラリンピック競技大会 日本代表選手団帯同医の募集について

東京2020パラリンピック競技大会の日本代表選手団に帯同する医師を以下の条件で募集します。

【要件】

1. 別紙「日本代表選手団 帯同医師の業務について」の内容をよく理解し、業務を遂行できる者。
2. 日本代表選手団を派遣する全日程に帯同できる者。
※ 2020年8月17日(月)～9月7日(月)前後となる予定。
3. 障がいのある患者の治療に携わった経験が5年以上ある者。
4. 心身ともに健康であること。
5. 医療チームとして協調性があること。
6. パラリンピック競技大会、国際競技大会、ジャパンパラ競技大会に事前の参加経験があること。
7. 専門科目:内科系1名・外科系・リハ医あるいは他科1名を含む合計3名。
※ 大会の全期間で選手村に滞在する医師1名、選手村／村外にて途中交代による医師2名の対応を想定。
8. その他:女性医師を少なくとも1名は含むこと。

【提出書類】

1. 履歴書
2. 障がい者の治療に関わった経験(対応した障がいの種類や障がいの程度など)・大会での医療経験についての説明
※ いずれも特に決まった様式はありません。

【提出期限】

令和2年2月17日(月)必着

【提出先】

350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地
埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科内
(公財)日本障がい者スポーツ協会 医学委員会 広報係 山本 満
m_fujimo@saitama-med.ac.jp (担当:藤本幹雄)
メールでご提出の際に、数日中に受領報告の返信を行いますのでご確認ください。

【選考方法について】

当協会の「東京2020パラリンピック競技大会 日本代表選手団帯同医・看護師選考会」にて、推薦者を選考したのち、日本パラリンピック委員会運営委員会の承認をもって正式決定されます。推薦が決定した方へは追ってお知らせいたします。

(以上)

日本障がい者スポーツ協会 医学委員会
委員長 陶山 哲夫